

「大学生とのコラボ企画 青の交響曲(シンフォニー)で行く吉野ツアー」を実施しました

12月27日(水)に、近鉄布施駅との共同企画である「大学生とのコラボ企画 青の交響曲(シンフォニー)で行く吉野ツアー」を実施しました。今回の目的は、「上質な大人旅」をコンセプトとする列車の魅力と、吉野山の観光面での魅力を発信・周知することです。学生が中心となって企画に携わらせていただき、今回は冬休み期間を利用した「ファミリー」という新たな顧客層を開拓する試みにチャレンジしました。そして、この時期ならではの、クリスマスとお正月を同時に楽しめることを主たるコンセプトとしました。

ツアー当日、大阪阿部野橋駅から観光特急「青の交響曲(シンフォニー)」に乗りいただき、早速、車内でクリスマスソングによるイントロクイズを実施しました。クイズの正解者には、限定品である近鉄のオリジナルハイチュウ「きんてチュウ」をプレゼントしました。



観光特急「青の交響曲(シンフォニー)」



サンタクロースに扮してイントロクイズ

つづいて、吹奏楽による「青の交響曲(シンフォニー)」のテーマソングを奏でながら、昼食の時間となりました。用意した特製弁当の「のし紙」は、私たちが制作したオリジナルで、お客様へのメッセージも添えました。



吹奏楽の演奏会



学生制作の「のし紙」

吉野駅に到着後、「吉野山ふるさとセンター」に移動しました。この施設は、かつて小学校の校舎であった建物で、温かみのある木造校舎に当時のままの教室が私たちを出迎えてくれました。そこでは、クリスマスとお正月にちなんだ「しめ縄リース」という飾り物を制作する工作教室を開催しました。親子や友達同士で楽しく工作を体験いただき、一人ひとり世界に一つだけのしめ縄リースを持って帰っていただきました。途中、吉野町のマスコットキャラクター「吉野ピンクル」にサプライズで登場してもらいました。



吉野山ふるさとセンター



吉野ピンクルのサプライズ登場



制作した「しめ縄リース」

工作の終了後、学生が制作した「観光マップ」を手に、吉野駅まで散策していただきました。世界遺産にも登録されている金峯山寺蔵王堂など、吉野山には数多くの見どころがあります。



学生制作の「観光マップ」

吉野駅まで散策

吉野駅では、「吉野ピンクル」と一緒に記念撮影をするサービスをおこないました。お子さまには、近鉄の駅長さんの帽子と制服を着用してもらいました。撮影した写真は、帰路の列車内でプリントして、学生からの自筆のメッセージを添えた記念カードとしてお客様にプレゼントしました。



吉野ピンクルとの記念撮影



記念カードをプレゼント

帰路の車内では、ラウンジ車両でジャズピアノの演奏とともに、お客様にゆっくりとくつろいでいただきました。しかし、まだまだ元気なお子さまたちが、たくさん集まってきてくれて、とても賑やかな車内となりました。そして、列車は大阪阿部野橋駅に到着し、さいごは学生一同がお正月をイメージした毛筆体の横断幕を掲げて、お客様をお見送りしました。



ジャズピアノの演奏



横断幕でお見送り

このツアーでは 54 名が参加してくださり、「満員御礼」となりました。その約半数は小学生などお子さま連れのご家族で、狙いどおり新たな顧客層に列車や吉野山の魅力を伝えることができました。今回の取り組みを通して、私たちは、ゼロから企画を考え、単にそれを提案するだけでなく、その企画を「実現」させる難しさを学ぶことができました。さらには、お客様に満足いただくためには、お客様目線で全ての物事を考える大切さを実感することができました。帰路の車内で実施したお客様アンケートを集計・分析したうえで、今回の学びや気づきを活用して、取り組みの評価・改善に繋げていきたいと思ひます。

